

森林保全団体「more trees」とのコラボ、今年で7年目 「クリスマスチャリティオーナメント 2021」

2021年12月1日(水)から販売

東京駅丸の内駅舎の中に位置する東京ステーションホテル（所在地：東京都千代田区丸の内 1-9-1）は、毎年完売する人気シリーズのクリスマスチャリティオーナメントを、今年も森林保全団体の more trees(モア・トゥリーズ)とコラボレーションして制作し、クリスマス期間にホテル内で販売いたします。



2021年のクリスマスチャリティオーナメント イメージ

東京ステーションホテルではクリスマステーマ「Share the Joy of Christmas - 共に喜びを分かち合うひとときを」に基づき、分かち合う気持ちを地球環境にも広げる取り組みとして、ホテル開業100周年記念イヤーの2015年からチャリティオーナメントを販売しています。**当ホテルのサステナブルな社会貢献の一つとして継続的に実施し、長期にわたり森の保全活動を行っている more trees に売り上げのすべてを寄付。**寄付金は植林などによる森の再生のほか、森の恵みを活かしたサービス・体験プログラムなど“都市と森をつなぐ”活動に活用されます。

オーナメントの形はその年ごとに変え、コレクションするお客様も多くいらっしゃいます。今年は多くの方々に幸せが訪れるよう願いを込めて、“**幸せを運ぶ Bird (バード)**”をモチーフに採用。国産ヒノキに明るいブルーカラーで雪の結晶を描き、裏面にはホテルロゴとクリスマステーマを刻んでいます。

チャリティに参加しやすいこのオーナメントは、心あたたまるクリスマスプレゼントやコレクションアイテムとして、また香りを染み込ませるディフューザーとしてなど、思い思いにお使いいただけます。

クリスマスチャリティオーナメント 2021 概要

期間： 2021年12月1日（水）～12月25日（土） *なくなり次第、販売終了

個数： 350個限定

場所： ホテル1Fロビー ゲストリレーションズデスク *12月1日8:00AMから販売開始

価格： 500円からお気持ちで

H P： <https://www.tokyostationhotel.jp/event/christmas2021/>

協力： 一般社団法人 more trees <https://www.more-trees.org/>

参考：これまでのクリスマスチャリティオーナメント

いずれも国産ヒノキに雪の結晶をデザインし、裏面にホテルロゴとクリスマステーマを刻んでいます。



2020年



2019年



2018年



2017年



2016年



2015年

一般社団法人 more trees

その名の通り「もっと木を」というコンセプトのもと、音楽家 坂本龍一氏のよびかけによって 2007年に設立された森林保全団体。“都市と森をつなぐ”をキーワードに、地域との協働で森林保全に取り組む「more treesの森」の展開や、国産材を活用した商品やサービスの企画・開発、セミナーやイベントを通じた森の情報や魅力の発信など、様々な取り組みを行っています。



東京ステーションホテル (The Tokyo Station Hotel)

1915年11月2日、東京駅の中に客室数56室、宴会場を備えたヨーロッパスタイルのホテルとして開業。壮麗な建築と当時最先端の設備で、国内外の多くの賓客をお迎えしました。東京駅丸の内駅舎の保存・復原事業に伴い2006年に休館。約6年半の時を経て全施設を改装し、2012年に再び開業。ヨーロピアンクラシックを基調とした150の客室、10のレストラン&バー、フィットネス&スパ、宴会場など、都市型ホテルとしての機能を備え、お客様の心に寄り添い“共感するおもてなし”を目指しております。東京で現存するホテルとしては2番目に歴史があり、国指定重要文化財の中にすべてが存在するホテルとして国内唯一。また、発着列車本数日本一の東京駅舎に位置し、首都圏はもちろん国内各地への移動にも便利で、他に類を見ない理想的なロケーションを誇ります。

